

- 各委員からの発表と議論を踏まえ、とりまとめを作成することとし、8月の第4回にてとりまとめ骨子(案)、9月の第5回にてとりまとめ(素案)をそれぞれ懇談会へ諮ることとしたい。

時期	検討内容
令和6年12月	住宅生産に関わる担い手に各団体を通じてヒアリング、アンケート票(案)の作成、統計資料の加工
令和7年2月5日	第1回 懇談会
2月	現状分析①、議論の進め方の前提となる共通の視点、住宅建設技能者の区分について議論
3月	各団体等を通じてアンケートの実施、統計資料の加工
3月	アンケートのとりまとめ、可視化
4月28日	第2回 懇談会
5月	現状分析②、アンケート結果共有、目指すべき姿・具体的な行動・基本的な考え方について議論① (入職者の増加(憧れの職業へ)、職場環境整備(働き続けられる職場へ)について)
6月18日	議論の内容まとめ、深掘りのための資料等の準備、追加アンケートの実施・集計
7月	第3回 懇談会
8月6日	各省連携で、政府計画へ反映することも検討
9月5日	現状分析③、目指すべき姿・具体的な行動・基本的な考え方について議論② (将来見通しの整備(働き続けられる職場へ)、住宅建設の省力化・効率化(生産性向上)について)
10月	議論の内容まとめ、深掘りのための資料等の準備、追加アンケートの実施・集計
11月	第4回 懇談会
12月	※令和7年7月住宅宅地分科会にて住生活基本計画の中間とりまとめ(素案)の提示
1月	目指すべき姿・具体的な行動・基本的な考え方について議論③
2月	第5回 懇談会
3月	目指すべき姿・具体的な行動・基本的な考え方について議論④、懇談会とりまとめ
4月	※令和7年11月頃の住生活基本計画の中間とりまとめへの反映を目指す

←イマココ